

令和6年度 1級建築士受験 建築士ダブルライセンス合格必勝コース

<令和5年受験 2級建築士 学科合格必勝コース>

■ 学科試験の数学【通学映像】随時視聴可 学科本試験全般に必要な計算の基礎知識を確認する。

単位	日程	内容
1	1	-
1	4時間	正の数・負の数/計算の法則/分数/方程式/比例・反比例/比/三角比/計算を含む出題例

■ 新傾向対策講座【通学映像&e講義】R4年10月以降随時視聴可 独学では難しい、国の施策や法改正からの出題が予想される新規項目について学習する。

単位	日程	内容
2	1	-
1.5時間	持続可能な社会と建築技術、建設業を取り巻く環境、最新の法改正等	

■ 建築施工実務講座【通学映像&e講義】随時視聴可 建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	日程	内容
3	1	-
5時間	①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法- 特別編1 工事の流れ-共同住宅(RC造)ができるまで- 特別編2 工事の流れ-事務所、専用住宅(RC造)ができるまで-	

■ 必修項目習得講座【通学映像&e講義】随時視聴可 各科目の学習の土台として必要となる基礎知識や計算方法を学習する。

単位	日程(令和4年)	4回 16時間	内容
4	1	10/23(日) 10/26(水)	10:00~14:00 学科Ⅰ(建築計画) ①気候/空気 ②熱/光 ③空気調和設備/給水設備/排水設備
5	2	11/6(日) 11/9(水)	10:00~14:00 学科Ⅱ(建築法規) ①序章/用語の定義 ②確認申請/面積・高さ等の算定/天井高/階段 ③建蔽率/容積率/建築士法
6	3	11/13(日) 11/16(水)	10:00~14:00 学科Ⅲ(建築構造) ①学科Ⅲの概要/力 ②力の合成と分解/力のつり合い/構造物に働く力(荷重) ③反力
7	4	11/20(日) 11/23(水)	10:00~14:00 学科Ⅳ(建築施工) ①学科Ⅳの概要/施工計画/管理計画/仮設工事 ②鉄筋工事 ③型枠工事/コンクリート工事

■ 合格必勝ガイダンス【ライブ/通学映像】

学科要点攻略講座および、年明け、開講までの学習のポイントと教材を活用した具体的な学習方法を理解し、実践できるようにする。基礎知識の習得レベルを確認し、正しい復習方法も理解し、実践する。

単位	日程(令和4年)	5時間	内容
8	1	11/27(日) 11/30(水)	10:00~15:00 【合格必勝ガイダンス】 ガイダンス / 実力判定テスト(解答・解説受講)

■ 学科要点攻略講座

差のつきやすい学科Ⅱ(建築法規)・学科Ⅲ(建築構造)に絞って重要基本項目の問題演習を通して、早期に理解を図る。それにより、学科講座での理解度と知識の定着度を格段に向上させることができる。

【通学映像&e講義】

単位	日程(令和4年)	4回 18時間	内容(●講義科目の順番は、教室により異なる場合があります。各教室にご確認下さい。)
9	1	12/4(日) 12/7(水)	10:00~15:00 【法令集攻略講座①】 法令集の有効な使い方/用語の定義/確認申請/一般構造(天井高)
10	2	12/11(日) 12/14(水)	10:00~15:00 【法令集攻略講座②】 内装制限/構造強度/避難施設等/建蔽率/容積率
11	3	12/18(日) 12/21(水)	10:00~15:00 【構造力学攻略講座①】 反力
12	4	12/25(日) 12/28(水)	10:00~15:00 【構造力学攻略講座②】 応力

■ 学科講座【ライブ/通学映像】 講義 学科Ⅰ(建築計画)・Ⅳ(建築施工)各4回、学科Ⅱ(建築法規)・Ⅲ(建築構造)各5回 計18回・模擬試験4回・総合答練講座2単位
 ・インプット期:講義18回・模擬試験(1)・(2) 本試験レベルに対応するインプット学習を行う。1ヶ月間の繰り返し学習とテストでの確認により記憶を定着させていく。
 2回の模擬試験により、早期に弱点を明確にし、学習方法の修正も行い、インプットと知識の定着の効率を向上させる。
 ・アウトプット期:模擬試験(3)・総合模擬試験にて全範囲履修した上での得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。
 総合答練講座での科目毎のラストスパート問題解答と解説受講によっても基礎の確認と応用力の強化を図る。

単位	日程(令和5年)	23回	118時間	内容(●模擬試験・総合答練講座を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)
イン プ ッ ト 期	13	1	1/8(日) 1/11(水)	10:00~15:00 開講ガイダンス (必修項目、学科要点攻略の基礎的知識をテストで確認する。本講座での学習方法を予習の仕方から学ぶ。)
	14	2	1/15(日) 1/18(水)	10:00~16:20 講義1回目(構造1) 反力/応力/地盤・基礎 + 演習テストで出題:木材部位部材/その他の建築材料 16:30~17:30 チャレンジテスト(構造1)
	15	3	1/22(日) 1/25(水)	10:00~16:20 講義2回目(構造2) トラス/荷重・外力/構造計画 + 演習テストで出題:木造部位部材/その他の建築材料 16:30~17:30 チャレンジテスト(構造2)
	16	4	1/29(日) 2/1(水)	10:00~16:20 講義3回目(計画1) 気候・空気/熱 + 演習テストで出題:建築史(日本建築史) 16:30~17:30 チャレンジテスト(計画1)
	17	5	2/5(日) 2/8(水)	10:00~16:20 講義4回目(計画2) 光/音/空気調和設備 + 演習テストで出題:建築史(西洋建築史) 16:30~17:30 チャレンジテスト(計画2)
	18	6	2/12(日) 2/15(水)	10:00~16:20 講義5回目(法規1) 用語の定義/確認申請・建築手続/面積・高さ等の算定/建築士法 16:30~17:30 チャレンジテスト(法規1)
	19	7	2/19(日) 2/22(水)	10:00~16:20 講義6回目(法規2) 用途地域/敷地等と道路/建蔽率/容積率/都市計画 16:30~17:30 チャレンジテスト(法規2)
	20	8	2/26(日) 3/1(水)	10:00~16:20 講義7回目(施工1) 契約/施工計画/管理計画/仮設工事/地盤・土工事・基礎 16:30~17:30 チャレンジテスト(施工1)
	21	9	3/5(日) 3/8(水)	10:00~16:20 講義8回目(施工2) 鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事/コンクリートブロック工事 16:30~17:30 チャレンジテスト(施工2)
	22	10	3/12(日) 3/15(水)	9:00~19:30 模擬試験(1)(中間効果測定) (ここまでの履修範囲出題で中間効果測定を行う。早期に弱点を明確にし、学習の仕方を検証して学習方法の修正を行う)
	23	11	3/19(日) 3/22(水)	10:00~16:20 講義9回目(構造3) 断面の性質/座屈/木造 + 演習テストで出題:その他の建築材料 16:30~17:30 チャレンジテスト(構造3)
	24	12	3/26(日) 3/29(水)	10:00~16:20 講義10回目(構造4) 応力/断面の性質/応力度/鉄筋コンクリート造 + 演習テストで出題:木造部位部材/その他の建築材料 16:30~17:30 チャレンジテスト(構造4)
	25	13	4/2(日) 4/5(水)	10:00~16:20 講義11回目(法規3) 高さ制限/日影規制/耐火・防火/防火地域・準防火地域/高齢者・障害者等移動等円滑化促進法/住 宅品質確保法/特定住宅瑕疵担保履行法/長期優良住宅普及促進法 16:30~17:30 チャレンジテスト(法規3)
	26	14	4/9(日) 4/12(水)	10:00~16:20 講義12回目(法規4) 一般構造/防火区画/避難施設等/その他の関係法令 16:30~17:30 チャレンジテスト(法規4)
	27	15	4/16(日) 4/19(水)	10:00~16:20 講義13回目(計画3) 給水設備/排水・衛生設備/色彩/電気・照明設備/消火・防災設備/環境・省エネルギー + 演習テストで出題:建築史(近代建築史) 16:30~17:30 チャレンジテスト(計画3)
	28	16	4/23(日) 4/26(水)	9:00~19:30 模擬試験(2) (本試験レベルの模試で学習成果を確認。模試(1)での反省点が克服できたか検証。GW期間で十分に復習・見直しを行う)
	29	17	4/30(日) 5/3(水)	10:00~16:20 講義14回目(計画4) 住宅建築/商業建築/文化施設/教育施設/医療・福祉施設/各部計画/都市計画 + 演習テストで出題:建築史(近代建築史) 16:30~17:30 チャレンジテスト(計画4)
	30	18	5/7(日) 5/10(水)	10:00~16:20 講義15回目(施工3) 鉄骨工事/ALCパネル工事/木工事/防水工事/屋根工事/左官工事 16:30~17:30 チャレンジテスト(施工3)
	31	19	5/14(日) 5/17(水)	10:00~16:20 講義16回目(施工4) タイル・石工事/塗装工事/建具・ガラス工事/内装工事/改修工事/設備工事/施工機械・器具/測量/積算・見積 16:30~17:30 チャレンジテスト(施工4)
	32	20	5/21(日) 5/24(水)	10:00~16:20 講義17回目(法規5) 構造計算・構造強度/内装制限/雑則・その他の規定/耐震改修促進法/その他の関係法令 16:30~17:30 チャレンジテスト(法規5)
	33	21	5/28(日) 5/31(水)	10:00~16:20 講義18回目(構造5) 壁構造/鉄骨造/その他の構造等/その他の建築材料/断面の性質/座屈 + 演習テストで出題:木造部位部材 16:30~17:30 チャレンジテスト(構造5)
ア ウ ッ ト プ ッ ト 期	34	22	6/4(日) 6/7(水)	9:00~19:30 模擬試験(3) (模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習するべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める)
	35	23	6/11(日) 6/14(水)	10:00~14:40 総合答練講座(建築計画・建築法規) (基礎から応用までの幅広い出題内容のラストスパート問題解答とまとめ解説)
	36	24		15:25~19:00 総合答練講座(建築構造・建築施工) (基礎から応用までの幅広い出題内容のラストスパート問題解答とまとめ解説)
	37	25	6/18(日) 6/21(水)	9:00~19:30 総合模擬試験 (これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める)

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

7/2(日)	学科本試験(予定)
--------	-----------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。

<令和5年度 2級建築士設計製図コース>

【木造課題対策学習】

・ 令和5年度の設計製図合格に向けての木造対策講義（オンデマンド講義）

月/日	時間	内容
12/1スタート		木造対策課題を使用した講義と実習 木造のルール、木造各種図面の基本

【課題発表前】課題発表前に木造住宅の基本と木造図面の基本を徹底学習！

【1月以降実施】

単位	課題	内容
特典	通信課題①② (課題文、ワークブック、解答例、作図ワークシート)	木造住宅課題を2課題実習 ・木造専用住宅の基本を学習 ・実習した課題を通信添削

6月7日 課題発表 (予定)

7月2日 学科試験 (予定)

【2級建築士設計製図コース】

■ 本試験課題対策講座 総合

(スタートの段階で) 当年度発表用途を切り口に、国(社会)が求めている出題ポイントを押さえる

今まで習得してきた知識(計画・法規・構造・設備・環境)を当年度課題に置き換え、早々にスタート

初期段階からの本試験レベル(以上)課題を実施し、早期に合格レベルに上げていく

当年度課題と計画・法規・構造・設備・環境の関係を理解して各種図面を正しく丁寧に描く

単位	日程	時間	内容
1	7/9(日) 7/12(水)	10:00~19:00	当年度課題対策講座① «本試験シミュレーション①» 当年度課題用途に即した「建築計画」と「建築法規」を習得 当年度課題用途の建築計画と建築法規を図面(特に平面図)や計画の要点で表現する
2	7/16(日) 7/19(水)	10:00~19:00	当年度課題対策講座② «本試験シミュレーション②» 当年度課題用途に即した「建築構造」を習得 当年度課題用途の建築構造を図面(特に伏図)や計画の要点で表現する
3	7/23(日) 7/26(水)	10:00~19:00	当年度課題対策講座③ «本試験シミュレーション③» 当年度課題用途に即した「建築設備」と「環境負荷低減手法」を習得 当年度課題用途の建築設備と環境負荷関連について図面(矩計図等)や計画の要点で表現する/当年度課題用途のプランニングトレーニング③

※講座の内容は、カリキュラム強化のために変更する場合がございます。

■ 本試験課題対策講座 まとめと応用

本試験シミュレーションを繰り返し、総合力(計画・環境・法規・構造)を確認、個々に修正をかける

実務レベルでのプロセスを意識し、課題の読み取り~チェックまでの一連の行動をチェックする事により「ミスをゼロ」にする

ランクI以上の図面を3時間+プレゼン力のある計画の要点を30分で完成させる

4	7/30(日) 8/2(水)	10:00~19:00	当年度課題対策講座④ «本試験シミュレーション④» 本試験レベル(以上)の課題で、到達度チェック ※全国統一 到達度確認模試 → 計画・法規・構造・設備・環境を踏まえた総合力チェック プランニングのチェック・修正までを習得してエスキス完成①
5	8/6(日) 8/9(水)	10:00~19:00	当年度課題対策講座⑤ «本試験シミュレーション⑤» 本試験レベル(以上)の課題で「ミスをゼロ」にする 今の計画・法規・構造・設備・環境を建築物に反映させた課題② プランニングのチェック・修正までを習得してエスキス完成②
6	8/13(日) 8/16(水)	10:00~20:00	当年度課題実戦講座① 模擬試験1 «本試験シミュレーション⑥» 本試験レベル(以上)の課題で「合格を確実に」にする ※全国統一 模擬試験① → エスキス・作図・要点記述スキルの完全仕上げ 本番試験を見据えた時間管理(様々な要因等に対しても戦略的に対応)

※講座の内容は、カリキュラム強化のために変更する場合がございます。

■ 本試験課題対策講座 完全合格対策

本試験レベル(以上)の課題で「競争試験」での「合格レベル上位」を確実にする

本試験シミュレーションを繰り返し、あらゆる「ミスを洗い出し」、「ミスをゼロ」にするルーティンを体得する

誰が見ても合格すると判断させる図面・計画の要点を完成させる

7	8/20(日) 8/23(水)	10:00~19:00	当年度課題実戦講座② «本試験シミュレーション⑦» 本試験レベル(以上)の課題で 「競争試験の更なる上位」を目指す 誰が見ても合格すると判断される図面・計画の要点の完成
8	8/27(日) 8/30(水)	10:00~20:00	当年度課題実戦講座③ 模擬試験2 «本試験シミュレーション⑧» 本試験レベル(以上)の課題で 「競争試験の更なる上位」に到達 ※全国統一 模擬試験② → エスキス・作図・要点記述スキルの最終確認 誰が見ても合格すると判断される図面・計画の要点の完成
9	9/3(日) 9/6(水)	10:00~19:00	当年度課題実戦講座④ «絶対合格に向けた最終確認» 今まで実施してきたシミュレーションの最終確認と、行動レベルでの最終チェック 今までに洗い出されてきた要因の再確認、及び「ミスの最終点検」

※講座の内容は、カリキュラム強化のために変更する場合がございます。

9月10日 設計製図試験(予定)

■ 試験終了講座

単位	日程	時間	内容
-	9/13(水) 9/17(日)	13:00~19:00	復元図面採点会

注) 日程・カリキュラムの詳細については、受講生状況を踏まえ変更する場合がございます。

<令和6年受験 1級建築士学科合格必勝コース>

■必修項目習得講座【通学映像&e講義】随時視聴可

重要な基礎知識を習得し、学習の基礎体力を養成する。

特に理解を要する項目を中心に原理・原則、実際の手順・手続き、イメージ、現象、理由の理解にポイントを置いた学習を行う。

単位	回数・時間	計37回 42時間	内容
1	7回	7時間	学科Ⅰ(計画) ①序/職業倫理・設計手法 ②居住施設(独立住宅) ③居住施設(集合住宅) ④社会教育施設(コミュニティ施設) ⑤商業施設(事務所建築) ⑥細部計画(人間工学・共用施設) ⑦細部計画(ユニバーサルデザイン)
2	11回	9時間	学科Ⅱ(環境・設備) ①日照・日射 ②採光・照明 ③色彩 ④室内気候 ⑤換気 ⑥熱・結露 ⑦音響 ⑧空調設備 ⑨給排水設備 ⑩電気設備 ⑪防火・防災設備
3	6回	10時間	学科Ⅲ(法規) ①法令の原則/用語の定義/面積・高さ等の算定方法 ②確認申請/一般構造 ③各種性能関係/防火地域及び準防火地域 ④防火区画/避難施設等/内装制限 ⑤道路/用途地域 ⑥容積率・建蔽率/高さ制限
4	8回	11時間	学科Ⅳ(構造) ①建築構造の基礎知識 ②力 ③反力(1) ④反力(2) ⑤応力(1) ⑥応力(2) ⑦断面と応力度 [付録] 構造力学に役立つ計算の仕方
5	5回	5時間	学科Ⅴ(施工) ①工事の流れ/地盤調査 ②仮設工事/土工事・山留め工事 ③基礎工事/鉄筋工事 ④型枠工事/コンクリート工事 ⑤鉄骨工事/防水工事

■建築施工実務講座【通学映像&e講義】随時視聴可 建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	回数・時間	内容
1	9回	5時間 ①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法- 特別編1 工事の流れ-共同住宅(RC造)ができるまで- 特別編2 工事の流れ-事務所、専用住宅(RC造)ができるまで-

■必修項目習得講座(厳選)【通学映像&e講義】

各科目の重要な基礎知識を学習する必修項目習得講座の中でも、構造と法規に絞ったなかで、さらに最も重要な項目を厳選し、確認する。

反力・応力の計算について、基礎的な理解度をテストで確認し、理解不十分であれば、構造力学基本ゼミを受講し、正解できるようにする。

設計製図までの
ストレート合格
に向けた学習を
スタート

単位	日程(令和5年)4単位 19時間	内容
1	10/7(土) 10/8(日) 10/4(水)	9:30~15:45 ガイダンス「必修項目・基本事項の重要性」「製図(最終合格)を見越した学習の重要性」/ 構造厳選①:力、反力(1)、反力(2)
2	10/21(土) 10/22(日) 10/18(水)	9:30~15:45 構造厳選②:応力(1)、応力(2) / 構造力学基本テスト
3	11/4(土) 11/5(日) 10/25(水)	9:30~15:45 法規厳選:法令の原則/用語の定義/面積・高さ等の算定方法、容積率・建蔽率/高さ制限
4	4	16:00~20:00 構造力学基本ゼミ(対象者のみ)※1

※1: 構造力学基本ゼミは、構造力学基本テストの結果から、受講の可否を判定します
構造力学基本ゼミは、教室により実施日・時間帯が異なる場合があります

■新傾向対策講座【通学映像&e講義】

実力判定テストにより、必修項目習得講座の内容の習得度合いを確認し、不十分な項目は、必修項目習得講座での確認を進める。

独学では難しい、国の施策や法改正からの出題が予想される新規項目について学習する。

学科強化講座に向けた学習方法を理解し、実施計画を立てる。

単位	日程(令和5年) 5時間	内容
5	11/11(土) 11/12(日) 11/8(水)	9:30~15:45 実力判定テスト / 新傾向対策講座(持続可能な社会と建築技術、建設業を取り巻く環境、最新の法改正等) / ガイダンス「学科強化講座に向けた学習方法」 ※続けて、16:00より「設計製図試験を知る①」に入ります

確実な製図合格までを見越した効率的・効果的な学習のための強化カリキュラム

■設計製図試験を知る【ライブ/通学映像】

学科と製図をリンクさせ、より踏み込んだ対応力を習得していく。1級建築士最終合格のための到達点をイメージし、先を見越した学習を可能にする。

短期間で行わなければならない設計製図試験への学習対策を作図実習により体感し、最終合格に必要な準備を進めることができる。

単位	日程(令和5年) 2回 9.5時間	内容
6	11/11(土) 11/12(日) 11/8(水)	16:00~19:00 設計製図試験を知る①:「製図試験で試される内容・本試験課題を知る①・作図実習・要点記述(R3年課題)」
7	11/19(日) 11/18(土) 11/14(火)	9:30~17:00 学科強化講座の学習スタートにあたってのフォロー / 設計製図試験を知る②:「到達事項の確認・作図手順の確認・本試験課題を知る②・作図実習・要点記述(R1年課題)」

■学科強化講座【ライブ/通学映像】 学科Ⅱ・Ⅳ・Ⅴ各1回 計3回

差のつきやすい傾向のある学科Ⅱ(環境・設備)・学科Ⅳ(構造)・学科Ⅴ(施工)について、先行して本試験レベルの学習をスタートする。

正しい学習サイクルを早期に形成し、繰り返し学習とテストでの確認により、記憶を定着させていく。

単位	日程(令和5年) 3回 23時間	内容(●講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)	
イン プ ット 期	8	11/18(土) 11/19(日) 11/15(水)	9:30~16:30 強化 講義1回目 学科Ⅱ(環境・設備) 日照・日射/採光・照明/熱・結露
	9	11/25(土) 11/26(日) 11/22(水)	9:30~16:30 強化 講義2回目 学科Ⅴ(施工) 請負契約/施工計画/工事管理/申請・届出
	10	12/2(土) 12/3(日) 11/29(水)	9:30~16:30 強化 講義3回目 学科Ⅳ(構造) 静定梁・静定ラーメン/断面の性質と応力度

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■集中答練講座【通学映像】

本試験形式の予想問題である「ラストスパート問題」にプラスアルファの模擬試験として取り組む。

各科目の解説講義映像を受講する。

単位	日程(令和6年) 5回 7時間	内容
1	5/27(月)	19:00~20:00 ラストスパート問題 学科Ⅰ(計画) 解説
2	5/28(火)	19:00~20:00 ラストスパート問題 学科Ⅱ(環境・設備) 解説
3	5/30(木)	19:00~21:00 ラストスパート問題 学科Ⅲ(法規) 解説
4	6/4(火)	19:00~21:00 ラストスパート問題 学科Ⅳ(構造) 解説
5	6/6(木)	19:00~20:00 ラストスパート問題 学科Ⅴ(施工) 解説

●日程は一例です。日程および講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

■学科対策講座(ライブ/通学映像)

・インプット期: 講義 学科 I 3回、学科 II・V 各4回、学科 III 5回、学科 IV 7回 計23回・合格判定テスト・模擬試験2回

本試験レベルに対応するインプット学習を行う。1ヶ月間の繰り返し学習とテストでの確認により記憶を定着させていく。

中間効果測定として、合格判定テストにより、履修範囲の得点力を確認し、不十分であれば、学習方法の修正を図る。

本試験レベルの模試2回により早期に弱点を明確にし、学習方法の修正も行い、インプットと知識定着の効率を向上させる。

・アウトプット期: 模擬試験2回・実力テスト 学科 I・II、学科 IV・V 計2回・法規耐久講座1回

模擬試験(3)・総合模擬試験にて全範囲履修した上での得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。

実力テスト2回と法規耐久講座でも科目単位でのアウトプット強化を図る。

「計画の要点記述」を該当科目の学習時に一緒に習得し、製図試験の準備だけでなく、学科試験での一歩踏み込んだ設問にも対応する。

単位	日程(令和5・6年)	31回	227時間	内容(●合格判定テスト、模擬試験を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)	
イン プ ッ ト 期	11	1	12/9(土) 12/10(日) 12/6(水)	9:30~16:30 講義1回目 学科 V(施工)1 地盤調査/仮設工事/材料管理/土工事/山留め工事/基礎工事	
	12	2	12/16(土) 12/17(日) 12/13(水)	9:30~16:30 講義2回目 学科 II(環境・設備)1 色彩/室内気候と気象/電気設備/昇降機設備	
	13	3	12/23(土) 12/24(日) 12/20(水)	9:30~16:30 講義3回目 学科 I(計画)1 居住施設/学校教育施設/社会教育施設/建築作品/細部計画(1)	
	14	4	1/6(土) 1/7(日) 12/27(水)	9:30~16:30 講義4回目 学科 III(法規)1 確認申請/制度規定/構造耐力/建築士法	
	15	5	1/13(土) 1/14(日) 1/10(水)	9:30~16:30 講義5回目 学科 IV(構造)1 トラス部材の軸方向力/部材の変形/座屈	
	16	6	1/20(土) 1/21(日) 1/17(水)	9:30~16:30 講義6回目 学科 IV(構造)2 不静定構造物/振動	
	17	7	1/27(土) 1/28(日) 1/24(水)	9:30~16:30 講義7回目 学科 II(環境・設備)2 換気/防火・防災設備	
	18	8	2/3(土) 2/4(日) 1/31(水)	9:30~16:30 講義8回目 学科 V(施工)2 鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事	
	19	9	2/10(土) 2/11(日) 2/7(水)	9:30~16:30 講義9回目 学科 I(計画)2 建築生産(マネジメント)/建築積算/都市計画・都市作品	
	20	10	2/17(土) 2/18(日) 2/14(水)	9:30~16:30 講義10回目 学科 III(法規)2 耐火・防火/防火・準防火地域/防火区画等/内装制限	
	21	11	2/24(土) 2/25(日) 2/21(水)	9:30~16:30 講義11回目 学科(構造)3 骨組の塑性解析	
	22	12	3/2(土) 3/3(日) 2/28(水)	9:30~16:30 合格判定テスト(中間効果測定として、履修範囲の得点力を確認し、不十分であれば、学習方法の修正を図る。)	
	23	13	3/9(土) 3/10(日) 3/6(水)	9:30~16:30 講義12回目 学科 IV(構造)4 構造設計の基礎	
	24	14	3/16(土) 3/17(日) 3/13(水)	9:30~16:30 講義13回目 学科 IV(構造)5 鉄骨構造/建築材料/その他の構造等	
	25	15	3/23(土) 3/24(日) 3/20(水)	9:30~16:30 講義14回目 学科 III(法規)3 道路/用途地域/面積・高さ等の算定方法/容積率・建蔽率/高さ制限	
	26	16	3/30(土) 3/31(日) 3/27(水)	9:30~16:30 講義15回目 学科 III(法規)4 避難施設等/避難安全検証法/地区計画・建築協定/構造強度	
	27	17	4/6(土) 4/7(日) 4/3(水)	8:30~18:30 模擬試験(1) (履修範囲は、満点を目標に9割以上の得点ができるようにする。合格判定テストからの対策の成果がでているかを確認する。弱点分野を明確にし、対策を立てて克服する。)	
	28	18	4/13(土) 4/14(日) 4/10(水)	9:30~16:30 講義16回目 学科 III(法規)5 一般構造/高齢者障害者等移動等円滑化促進法/都市計画法/消防法	
	29	19	4/20(土) 4/21(日) 4/17(水)	9:30~16:30 講義17回目 学科 V(施工)3 鉄骨工事/プレキャスト鉄筋コンクリート工事/メーソロジー工事/ALCパネル工事/防水工事/木工事	
	30	20	4/27(土) 4/28(日) 4/24(水)	9:30~16:30 講義18回目 学科 II(環境・設備)3 給排水・衛生設備/音響	
	31	21	5/4(土) 5/5(日) 5/1(水)	8:30~18:30 模擬試験(2) (履修範囲は、満点を目標に9割以上の得点ができるようにする。模擬試験(1)からの対策の成果がでているかを確認する。弱点分野を明確にし、対策を立てて克服する。弱点克服の学習をGW中ですぐに実施する。)	
	32	22	5/11(土) 5/12(日) 5/8(水)	9:30~16:30 講義19回目 学科 II(環境・設備)4 空気調和設備/省エネルギー・保全・管理	
	33	23	5/18(土) 5/19(日) 5/15(水)	9:30~16:30 講義20回目 学科 I(計画)3 医療施設/高齢者施設/商業施設/建築作品/計画全般/細部計画(2)	
	34	24	5/25(土) 5/26(日) 5/22(水)	9:30~16:30 講義21回目 学科 V(施工)4 張り石工事/タイル工事/左官工事/屋根および金属工事/カーテンウォール・ガラス工事/内装工事/塗装工事/設備工事/改修工事	
	35	25	6/1(土) 6/2(日) 5/29(水)	9:30~16:30 講義22回目 学科 IV(構造)6 構造設計の基礎/鉄筋コンクリート構造/鉄骨鉄筋コンクリート構造/建築材料	
	36	26	6/8(土) 6/9(日) 6/5(水)	9:30~16:30 講義23回目 学科 IV(構造)7 木質構造/基礎構造/建築材料	
	ア ウ ッ ト 期	37	27	6/15(土) 6/16(日) 6/12(水)	8:30~18:30 模擬試験(3) (全範囲のインプットが終了した上での模試となるので、各項目の得点状況を検証し、模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習するべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める。)
		38	28	6/22(土) 6/23(日) 6/19(水)	9:30~18:15 実力テスト(学科 I・II) (本年度の各テスト結果をもとに直前期に確認しておきたい内容を中心に作成した実力テストで得点力向上を図る。)
		39	29	6/29(土) 6/30(日) 6/26(水)	9:30~18:15 実力テスト(学科 IV・V) (本年度の各テスト結果をもとに直前期に確認しておきたい内容を中心に作成した実力テストで得点力向上を図る。)
		40	30	7/6(土) 7/7(日) 7/3(水)	9:30~17:15 法規耐久講座 (厳選予想問題に取り組み、早く正確に法令集を引くトレーニングにより、法規満点を目指す。)
		41	31	7/13(土) 7/14(日) 7/10(水)	8:30~18:30 総合模擬試験 (これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める。)

●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります(合格判定テスト、各模擬試験を除く)。

7/28(日)	学科本試験(予定)
---------	-----------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。